

各 位

上場会社名 株式会社 三ツ星
 代表者 代表取締役社長 塚本 聡一郎
 (コード番号 5820)
 問合せ先責任者 取締役経理部担当 坂野 正芳
 (TEL 06-6762-6939)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,211	183	178	140	24.48
今回修正予想(B)	9,187	142	74	3	0.52
増減額(B-A)	△24	△41	△104	△137	
増減率(%)	△0.3	△22.4	△58.4	△97.9	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,726	△79	△108	△175	△30.39

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,196	108	113	100	17.36
今回修正予想(B)	8,415	59	91	33	5.74
増減額(B-A)	219	△49	△22	△67	
増減率(%)	2.7	△45.3	△19.5	△67.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	7,927	△152	△128	△164	△28.59

修正の理由

(連結)

売上高に関しては、期初に震災による受注が急増し増収となりましたが、タイの洪水の影響もあり年間累計ベースでは、ほぼ予想どおりとなる見込みであります。

営業利益においては、変動する原材料価格の製品売価への転嫁が遅れ気味に推移したことや、円高による海外売上の減少、タイ洪水による生産の停止等で当初予想より減少する見込みであります。

経常利益においては、海外子会社で年度(2011年1月～12月)を通して円高傾向が続き為替評価損が56百万円発生したことなどにより予想を大幅に下回る見込みであります。

当期純利益につきましては、固定資産の譲渡等による特別利益84百万円を計上する一方、本日別紙にて公表しておりますとおり、タイの洪水被害額及び早期退職支援制度実施による早期退職加算金等の特別損失が150百万円発生するため、黒字は維持するものの、上記のとおり前回予想を大幅に下方修正いたします。

(個別)

売上高に関しては、主力製品である電線が期初に品薄感から需給が逼迫し受注が急増したため増収となりました。第2四半期以降は、前年度をやや上回る状況で推移し、年度を通じては予想を上回る見込みであります。

営業利益および経常利益につきましては、近年の激しい価格競争のなか、変動する原材料価格の製品売価への転嫁が遅延した結果、予想を下回る見込みであります。

当期利益につきましては、上記の特別利益を計上する一方、本日別紙にて公表しております、早期退職支援制度実施による早期退職加算金及び子会社株式の株式評価損等を150百万円計上することにより、前回発表の業績予想を大幅に下方修正いたします。

なお、子会社株式の評価損につきましては、連結決算においては影響がありません。

※上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上